

【2025年新しい年を迎えるにあたって】

新年あけましておめでとうございます。校長の川端裕子です。

今日、みなさんが登校してくれたことをうれしく思います。

さて、年末年始はどのように過ごしましたか。家の掃除をした人、友だちと遊んだ人、部活動に熱くなった人、初詣に出かけた人、中にはバイトで大変だった人もいるでしょう。

貝高生一人ひとりにとって、それぞれ違う過ごし方がありました。それには良いも悪いも正しいも間違いもありません。それぞれのやり方で冬休みを過ごす。もし、やり残したり、もっとこうしたかったと思っているなら、今日この瞬間から切り替えて、新たな気持ちで進みましょう。2025年は干支で言うと巳年、さらに60年に一度の乙巳(きのとみ)とあって、多くの人にとって、成長と変革を得られる年だそうです。みなさんには成長しかありません。ぜひ、何かにチャレンジしてみてください。

いつもみなさんにお話している3つの努力。「居場所をつくる努力」「挑戦し続ける努力」「自分も人も大切に、感謝をわすれない努力」。今回は「自分も人も大切に、感謝をわすれない努力」について考えてみてください。これを聴いて、努力しないとできない？「私はいつも自分を大事に、やりたいようにしてるよ」という人もいるでしょう。やりたいようにするのは本当に自分を大切にしているのでしょうか？自分の気持ちを大切にすることは大事です。それと同じくらい、自分以外の人立場に立って考えたり、どう思うかを想像することはとても大事です。誰かに対して無視したり、傷つけることを言ったり、責め続けたりしていること…ないでしょうか。今の自分がこうやって毎日過ごせているのは、自分の努力だけではありません。家族への感謝、友達への感謝、先生への感謝、それらを言葉であらわす努力をしてみましょう。

今の学年・今のクラスでいられるのはあと3ヶ月です。といっても、実質の授業日数はもっと少なく、1・2年では26日、3年のみなさんはたった12日しかありません。ですから、今まで以上に、一日一日を大切に、とくに授業の一時間一時間を大切にしてほしいです。

さあ、令和7年、2025年のスタートです。残された日々が充実した日になるよう、完全燃焼してくれることを祈っています。

校長 川端裕子